

日本医業経営コンサルタント協会第263回東京都支部理事会議事録

日時 令和7年10月14日(火) 17時30分～19時00分

会場 Web開催

出席者 支部長 眞鍋一 (順不同・敬称略)

副支部長 今村顕

理事 佐藤由巳子 外山和也 永瀬隆之 森田仁計 横田克彦

吉崎隆 脇千香子

監事 小林智之

10名

欠席者 副支部長 薄井照人

2名

監事 小野瀬由一

審議事項等

1. 支部顧問選任の件

支部顧問である東京都社会保険労務士会の会長が交代したことに伴い、新会長を支部顧問に選任することについて審議し、承認した。

2. その他

広報戦略委員会からの委員会の報告に続き、提案事項が挙げられ、ホームページへの動画アップロード対応及び、都支部パンフレット改訂の検討を進めることに関して審議し、承認された。

報告事項等

1. 香川大会の宿泊等について

宿泊の手配が完了したことが報告された。なお、個人の要望により部屋タイプの変更を申し出たものについては追加の費用負担が生じることが付け加えられた。

1. 東京大会に伴う小委員会設置について

書面審議により、東京大会の開催準備に係る小委員会の設置が承認されたことが報告され、申請書および報告書様式が示された。具体的な運用方法については後日事例を示す旨が述べられた。

2. 本部各種常任委員会報告

1) コンサルプラス推進室

オンライン交流会を継続して実施しており、10月10日には香川大会をテーマに交流会を実施し、約20名が参加した。今後も交流会を協会活動に関連する情報提供と合わせて開催する方向性で設定する。コラムコンペティションを9月から11月を目途に開催し、期間中および8月投稿分も候補に含め、コラムを抜粋した医療機関向けチラシを作成する予定である。学会でのブース出展や懇親会のテーブル確保を通じたコンサルプラスの周知活動も継続する予定。

2) 教育研修委員会

収録講義として、「ヘルスコミュニケーション(HC)のモデル事例」と「医師の業務効率化の成功事例」の2件が承認された。令和7年度本部継続研修の視察先候補として3件が決定し順に依頼を進めていく。医療経営人材養成研修事業を受託したことに伴い、同事業のアシスタントとなる人材を探すため、例年12月開催のメタステージ研修を10月に開催することが報告された。

3) 総務委員会

香川大会で予定している賛助会員懇談会の内容を確認した。基幹システムの老朽化とそれに伴う業務の煩雑化について、システムを更新して効率化する方向性で一致した。ただし、他の事業の業務見直しや予算削減も含めて検討することが望ましいとの意見が挙がった。二次試験受験可能期間について、無期限を廃止する方向で検討を進めるが、既存の無期限合格者(既得権益者)への対応については慎重に検討する方針が確認された。会員休止申請、入会審査、プライバシーポリシーの改定については審議の結果、原案どおり理事会に上程することが承認された。

4) 広報委員会

次回の委員会(11月12日)に先立ち、会員増強に向けた戦略的広報活動の意見収集を行っている。東京都市支部で実施されている病院コンサルタント育成研究会のメルマガ発行やセミナー活動のノウハウを、全国的にパッケージ化して活用することについて検討を進めている。

3. 支部各種委員会報告

1) 大会準備委員会

大会プログラム案について検討している内容について報告があった。午前中は国関連のシンポジウム、午後から東京都関連のシンポジウムの流れとし、従来説明があったシンポジウムに加え、ランチョンセミナー、東京総合医療ネットワークに関するシンポジウム及び東京都の医療関係団体の来賓挨拶を加える案が説明された。

2) 総務委員会

前回地区協議会、理事会の議事録作成、本日の地区協議会、理事会開催に先立ち議題及び資料の確認のほか、書面審議を行い、東京大会開催準備に係る小委員会の設置について承認されたことが報告された。

4. 本部理事会等報告について

本部理事会等の内容について次の事項が報告された。①支部別会員数、②個別申請予算について、③令和8年度基本方針(案)について、④令和8年度予算編成基準(案)について、⑤理事の選任に関する書類の承認について、⑥令和7年度事業計画書変更に関する書類の承認について、⑦総会の招集に関する事項について、⑧寄付金について。

小林監事より次の意見が述べられた

会議において具体的な案が出され、審議が深まったことを受け、これらの案が適切な手順および決定機関で決定していくことが望ましい旨が述べられた。また、会議の冒頭においては出欠状況を報告するよう依頼された。

以上

議事録署名人	議事録署名人
11月10日	11月10日
	